

## 第10回ジャビットカップ文京区大会

△主 催 文京区少年軟式野球連盟

△後 援 読売巨人軍

☆実施日 開会式 ※春季区民大会にて開会式同時実施の為、当大会単独での開会式はなし

試合 6月13日（土）以降適宜実施

閉会式 ※別途日程調整とする

☆大会会場 文京区六義公園運動場

☆参加資格 小学6年生以下で構成された少年軟式野球チーム

スポーツ安全保険に加入している選手で構成されたチーム

☆大会業務 主催・後援 一 賞品の準備（金メダル、銀メダル、優勝カップ、準優勝カップ、賞状

参加賞、最優秀選手賞、試合球の準備

事務局 一 募集と案内、トーナメント表作成、試合の記録・運営

父母有志 一 審判への飲物サービス、救護

チーム有志 一 テント、テーブル等の本部席設置

※大会第1日目は各チーム1名以上、午前8時30分より会場設営に

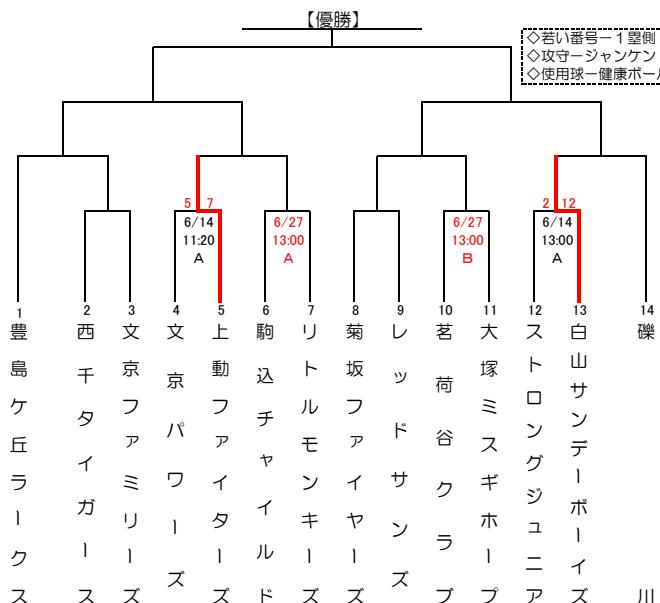
☆表彰 優勝チーム 優勝カップ、賞状、金メダル、本大会出場権（8月）

準優勝チーム 準優勝カップ、賞状、銀メダル

第3位（2チーム） 賞状

最優秀選手賞 記念品

参加賞 記念品



【試合方法】 ① 試合時間は、試合開始から1時間20分を過ぎたら新しいイニングに入らない事とする。ただし決勝は30分延長した時間制限とする。  
雨または日没の場合、4回終了にて成立。不成立の場合は再試合。

五	六	七
0	0	←ここで鳴りました ・先攻0点なら先攻負け試合終了
1		←ここで鳴りました ・後攻が勝っていますが次回表に入ります

五	六	七
0	1	←ここで鳴りました ・この回が最終回となり後攻逆転したら上なら勝ち成立
0		←ここで鳴りました ・後攻逆転したら次回表に入ります ・0点なら試合終了、1点ならサンドレス

※時間の区切りはスリーアウトの瞬間から次のイニングに入っています

② 試合は7回までとする。同点の場合は特別方式を行う。  
タイブレーク方式は最大2イニングまで、勝敗が決しない場合は抽選によって決定。

ただし決勝は勝敗が決するまで、特別方式を行なう。

『タイブレーク方式』 繼続打順で無死満塁の状態で行う。走者は前回の最終打者を一塁に、二塁、三塁走者は順次前の打者とする。

③ 4回以降7点差にこなしてコールドゲームとする。

※決勝戦もコールドゲームを適用する

また、20点以上差が出た場合は、選手の健康管理を考えてコールドゲームとする。

※全試合に適応

④ 投手の投球回数は1日7イニングとする。ただし、特別方式には適用しない。

⑤ 選手は1時間前に集合し、監督はメンバー表を速やかに提出のこと。

⑥ 試合中は、バッター・ランナー・コーチャーボックスは必ずヘルメット着用すること。  
また、六義公園運動場において、A面・B面双方試合実施の際は、A面左翼手・B面右翼手もヘルメット着用。攻守交代時の外野手によるキャッチボール等守備練習を禁止する。

⑦ 選手の背番号は0~27番までとし主将は10番とする。

監督は30番、コーチは28番と29番とし、それ以外は認めない。

⑧ 試合上の抗議権は、監督と当事者の1名とする。

⑨ ベンチ内は各チームで登録してある監督・コーチ・責任者（6名）・選手に限る。

なお、指導者のユニフォーム着用は監督及びコーチの3名以内に限り、その他の責任者はチームの帽子を着用する事。

⑩ 試合中、選手の健康管理を考えて担当審判員、または大会本部の判断で給水タイムをとる場合がある。この場合、給水に要する時間は試合時間に含めない。

【出場失格】 ① 開会式に無断で不参加の場合。  
② チーム編成に不正行為があつた場合。  
③ 試合時間に遅れた場合。

【注意事項】 ① 開会式と閉会式当日は、自転車の乗り入れは禁止する。  
② 駐車は連盟駐車場許可証を提示した車のみとし、六義公園運動場の公園側出入口、ならびに管理事務所側出入口近辺での乗降を禁止とする。  
③ ゴミ、空缶等は各チームが責任をもって持ち帰ることとし、応援父母の皆様にも徹底すること。  
④ グランド内、ならびに六義公園運動場の公園側出入口、管理事務所側出入口近辺はすべて禁煙とする。  
⑤ 試合以外で会場内のバットの使用は禁止、素振りも事故防止のため禁止とする。  
⑥ 会場内の練習は禁止。ただし次の試合のチームは可。  
⑦ 試合後のグランド整備は、試合が終わった両チームが行うこと。  
※ライン引きは審判部が担当  
⑧ 六義公園運動場において、9時以前の選手集合を禁止とする。  
⑨ 攻守交代後の投球練習時において、控え選手が捕手を行う場合、ヘルメットとマスクを必ず着用する。  
⑩ 第一試合開始前のシートノックは、各チーム5分以内に行なうこと。  
※シートノック時にノックバーの周囲にいる選手はヘルメットを着用すること  
※第二試合以降は、原則として試合開始前のシートノックは行わない  
⑪ 試合開始後の選手追加がある場合は、メンバー表に追加選手名を記載、その旨を審判員に報告・提出し承諾を得ること。  
⑫ 各チーム応援旗はグランド外側へ掲示すること。  
⑬ 来賓、連盟役員、審判部・審判当番以外の方の大会本部への不必要な立入を禁止する。

平成27年5月  
文京区少年軟式野球連盟